

中央公民館改築記念 「絵画展」

と き・1月28日～2月2日
午前10時～午後6時
ところ・中央公民館展示室
作 品・伊勢正義画伯
「異邦人(タッシリに祈る)」
・伊藤弥太画伯
「ピアノを弾く女」ほか
・内田慎蔵画伯
「月に吠える」ほか
・小泉隆二画伯
「長木川大明神附近」ほか
・小林喜代吉画伯
「奥入瀬」ほか
・長谷川善四郎画伯
「雪櫃運材」ほか
・浜松小源太画伯
「世紀の系図」ほか
・福田豊四郎画伯
「雪国」ほか

※1月28・29日は一般公開日です。
お気軽にご覧ください。(午前9時から午後9時30分)



一般会計補正予算など決まる

12月定例会市議会

十二月定例会市議会は、十二月九日から十二日間にわたって開かれました。今定例会には「一般・特別・企業各会計の補正予算案」や「五十九年度各会計の決算認定」「廃棄物処理及び清掃条例の一部改正」などが提出されました。そして慎重な審議が行われた結果、「五十九年度各会計の決算認定」が、閉会中審査になったほかは、いずれも原案どおり可決されました。

一般会計に 二億八千万円を追加

- 六十年年度一般会計の歳入と歳出に、それぞれ二億八千三百八十八万八千九百九十九円を追加しました。
- 歳入の追加で主なものは
- ・国庫支出金 九、四〇八万円
 - ・市税 六、二七四万円
 - ・財産収入 五、六二七万円
 - ・地方交付税 四、三五〇万円
 - ・諸収入 三、五一八万円
- 歳出の追加で主なものは
- ・財政調整基金へ積立を追加 八五二万円
 - ・特定地域公共事業基金へ積立 二、〇五七万円
 - ・老人保健特別会計へ繰入金追加 四三〇万円

59年度決算は 閉会中に審査

今定例会に提出された五十九年度の一般会計と特別会計の決算については、議会の閉会中に決算特別委員会が審査されることになりました。選任された委員は次のとおりです。(敬称略)

- 委員 松崎重蔵
- 副委員長 滝沢耕
- 委員 齋藤芳二、八木橋雅孝
- 委員 桜庭亥之助、伊藤武吉
- 委員 谷地田一雄、仲沢功
- 委員 田中国司、工藤良一
- 委員 佐藤義一、西村久平

行政報告

12月定例会市議会の招集された12月9日 畠山市長が行政報告をしました。その中から主なものについてお知らせします。

◆行政組織等診断について

当市における行政組織運営の現状把握と社会情勢に適應した新しい行政組織機構のあり方を外部の専門的な立場から検討するため、今年3月に日本都市センターへ行政組織等診断業務を委託しました。診断業務の主な内容は、組織機構の見直しにおける「現状と課題」「モデル案の提案」「行政組織運営上の課題」「定員管理の適正化」などです。これまで資料収集やヒアリング、施設などの実態調査が行われており、1月末ごろに中間報告される見込みです。成案は3月下旬になりますが、この後内部検討や条例・規則の改正に要する時間を考えますと61年度からの新機構の実施はむずかしい状況です。

◆稲作について

県北地区の10月15日現在の作況指数は「104」の「やや良」で、見込み収量は10a当たり585kgでした。また良質米比率は一等米が92%となり、59年の85%を大きく上回っています。

◆長木ダムについて

長木ダム計画については、49年関係土地改良区からダム築造の陳情を受け、県において53年から本格的な調査を行っていました。そして、このほど示された事業計画によるとツツ屋から約5km上流にかんがいダムを築造しようとするもので、型式はロックフィルダム、総貯水量325万t、満水面積30.5ha、受益面積666.5ha。総事業費は51億9千万円で全体実施設計を含め10～12年間で予定されています。

◆幹線都市計画街路について

国道7号西バイパスについては、国道から片山三丁目地内の買収契約を終了しています。また県施工の国道103号南バイパスはこれまでに2.2kmの用地買収を終了し、来年度から工事に着手する予定です。市の都市計画街路東バイパスは、豊町～東台線の一部、新町線から墓地公園入口間の用地買収が終了したため、60年度から暫定で幅員13mの2車線(計画幅員25m)の工事を進めていきます。また、墓地公園入口から南バイパスまでの狐台～長根山線については測量が終わり用地買収に入っています。

◆その他の行政報告

- ・第6回大館市産業祭について
- ・金属鉱業危機突破全国大会について
- ・在京経済人懇談会について
- ・東北自動車道小坂インターについて
- ・米代川流域下水道事業について